

# 名古屋大須ロータリークラブ

## WEEKLY REPORT No. 1223

<本年度会長方針>

### リノベーション renovation

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 木村 光徳 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 渡辺 観永 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)

ロータリーを  
実践し



みんなに  
豊かな人生を

### 第1435回例会

新世代のための月間

平成25年9月26日(木)

於 名古屋東急ホテル

会員 64名

出席計算数

56名中48名出席

出席率 85・71%

前々回出席率 85・71%

### 例年プログラム

★丹下社会奉仕委員長

・「ふれあい交通安全教室」報告

・「老人介護施設訪問」案内

★春日井職業奉仕委員長

・チャリティラン案内

★卓話

### ロータリーソング

「大須ロータリーソング」

指揮者 鬼頭 茂成

ピアノ伴奏 富板 玲子

### ゲスト

株式会社東海セーフティー

CEO 永井 浩司さん

### ピクチャー

名古屋瑞穂RC 吉木 洋さん

### ニコボックス

尾上さんを隊長とするヒルウォー

キングクラブにお願いして新高山

に連れて行って頂きました。大変

楽しい登山でした。ありがとうございました。

さいました。

名古屋瑞穂RC 吉木 洋一

永井浩司さんようこそお越し下さ

いました。 木村 光徳

ふれあい交通安全教室、ありがと

ございました。楽しかったです。  
渡辺 観永  
玉山卓話をさせて頂きました。

前田 隆久

尾上さん、前田さん、玉山同行頂い

た皆様、大変お世話になりました。

岡山 隆徳

前田隆久さん、卓話楽しみでした。

春日井和良・鬼頭 茂成

伊藤 与則・高木 政義

マツタケ有難う御座いました。

小野 定男

会長挨拶 会長 木村 光徳

シンガポールは安全で清潔で美

しく、観光資源も多く又気候的に

も安定している為、日本人には、

大変人気の国の一つですので、殆

んどこのメンバーは訪問した事が有

るのではないかと思います。それ

故に今日はな

ぜ東南アジア

の小さな島国

が、世界第二

位の産業競争

力を持てたの

か、又世界有

数の教育シス

テム・医療シ

ステム・研究

開発施設をし

て何よりも富

裕層の割合が

世界一という

豊かな国にな

りえたかについて、私なりに感じ

ている事について述べさせて頂き

ます。

それは一言で言えば、「世界で一番上手く運営されている独裁国家」であるという事に尽きると思います。問題を解決したり、国家目標を達成する為に極端な法律や政策が存在します。街に「ミニ、コインゲーム等をボー捨てすれば多額の罰金が科せられたり、麻薬事犯は重罪で死刑が適用される事も多い」という事は皆様もよく御存知の事と思いますが、政府への不満を公に表明すると煽動法で取締りの対象になるという事や、交通渋滞解消の為に自動車の販売台数は毎年政府が決定し、購入希望者は入札でその権利を落札し、しかも重税が掛かるので日本車の中型車で800万円前後になってしま

います。又、一般道でも通行料金が必要なエリアも存在します。公務員の汚職の取締りも強烈で、強力な権限を持った独立した捜査機関が有り、汚職の少なさは世界トップクラスです。そして一応選挙制度はありますが、与党が大多数を占める為に何でも有りの形だけのものです。それでは何故国民から不満が噴出ししないのかというと、国父といわれる初代首相のリーダー・クアンユーが私心も持たず、全て国家繁栄の為に将来を見据えた政治を行い、実際に国が栄え

る国になったりいく事が実感出来ているからでしょう。

民が豊かになつていく事が実感出来ているからでしょう。

民が豊かになつていく事が実感出来ているからでしょう。

民が豊かになつていく事が実感出来ているからでしょう。

民が豊かになつていく事が実感出来ているからでしょう。

民が豊かになつていく事が実感出来ているからでしょう。

### 卓話

「玉山の頂に登って」

ヒルウォーキングクラブ

幹事 前田 隆久



ヒルウォーキングクラブは今年15周年を迎えます。それを記念して9月14日から18日の4泊5日、台湾・玉山(3,952m)に海外遠征をし



「玉山の頂上」



てきました。富士登山からの2年越しの悲願であり、尾上隊長以下18名(内ヒルウォーキングクラブ8名)、全員登頂を果たしました。登山は、1日目に2,610mの登山口から、3,402mの山荘まで登り宿泊、翌未明、登山を開始し、3,952mの山頂でこ来光をみて山荘経由で登山口まで降りてくるというコースです。

最後の夜は、今回お世話になりました中華民国山岳協会の何理事長と、徐副理事長をお迎えして、全員で楽しい友好の一時を過ごしました。

ヒルウォーキングクラブは、毎年、夏に一泊で高山に登り、その他



年3回位、山行を実施しています。無理せず、楽しく安全に、みんなで登れる山



「登山道」(写真右)  
「中華民国山岳協会の何理事長、徐副理事長、尾上隊長」(写真左)

がある限り、山登りの続けて行きたいと思います。山に登れる健康と、山に登れる周囲の理解に心から、謝辞。



「登山道からの玉山」(写真左) 「全員で」(写真右)



「頂上からのこ来光」

ふれあい交通安全教室

社会奉仕委員長 母下 富博

9月20日(金)、社会奉仕、職業奉仕、新世代奉仕、各委員会合同で、園児を対象にした交通安全教室を実施しました。

参加者は園児100名、保護者80名に加えて、当クラブからは平日にも関わらず16名がスタッフとして参加しました。

教室は、

熱田警察署

とJAFの

全面協力に

よき、コン

ピナーを

使用したシ

ートベルト

の大切さの

体感やクイ



また、当日は新聞社やケーブルテレビも取材に訪れており、印象的だったのは、当



クラブの各メンバーがスタッフとしてとても手際良く活動していたのと、高蔵幼稚園の方々と園児と保護者が一体となり、とても楽しんで学んでいたことです。皆様ほんとうにお疲れ様でした。



10月10日(木) 例会の案内  
例会参観 10月8日(火)  
4RC合同例会  
於名古屋観光ホテル

10月17日(木) 例会の案内

米山卓話

「米山記念講堂とは」

吉田 隆彦さん

広報委員会

小澤 幸男・青木 靖高

飯田 昭夫・杉浦 令淑

\*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。